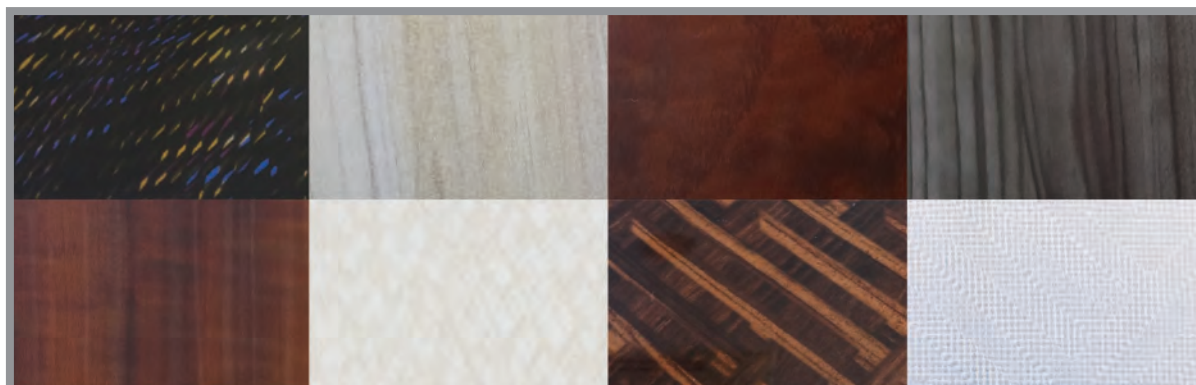


水圧転写用加飾フィルム AQUATRANSA



1. 水圧転写とは

特殊水溶性フィルムに印刷した柄（木目、石目、抽象等）を素材の表面に水圧を利用して転写する技術を水圧転写という。平面はもちろん、従来不可能とされていた曲面や立体面など三次曲面への加工も思いのままに実現できる。水圧転写を使用することによって、素材の仕上がりは従来にはない本物のような質感が得られる。素材表面に転写を施すだけでなく、優れた塗装技術をプラスすることで、更に商品の付加価値を高めることが可能となる。

素材の表面に下地処理を施し、アンダーコート、転写、トップコートの順に加工していく。多色グラビア印刷による多彩な柄バリエーションは、各種木目柄はもちろん、適応商品の用途に応じて石目柄、抽象柄などの幅広い柄選択が可能である。またアンダーコートの色、トップコートの色とツヤは調整可能で、バリエーションは無限に広がる。シールとは異なるので剥がれる事もなく、色あせや変色等の心配はない。素材の形状、材質を問わないため、家庭電器製品、自動車、住宅器材、家具部材など、業界を問わず多くの分野に利用できる。

2. 水圧転写フィルムの特徴

- 1) 水圧を利用して、三次曲面素材に絵柄をつけることができる。
- 2) 多色グラビア印刷による多彩で幅広い柄選択が可能。
- 3) アンダーコート、トップコートの調整で高光沢からマットまで高級感のある加飾が可能。

3. 主な用途

- ・自動車内装部品
（コンソールパネル、ドアアームレスト）
- ・アミューズメント機器
- ・携帯ゲーム機
- ・家電製品
- ・住宅部材

4. 絵付け可能な素材

- ・ABS樹脂
- ・ポリカ樹脂
- ・FRP樹脂
- ・PP樹脂
- ・PE樹脂
- ・塩ビ樹脂
- ・アクリル樹脂
- ・金属
- ・不燃板（ケイカル板など）



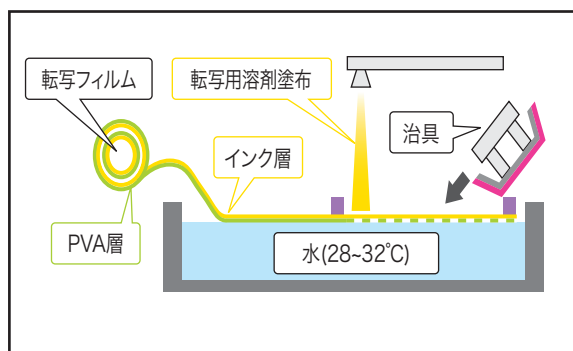
5. 水圧転写行程概略

ポリビニルアルコール(PVA)をベースとする転写フィルムを水で膨潤させた後、転写させる素材を水に沈め、水圧により複雑な曲面に沿わせながら転写する。

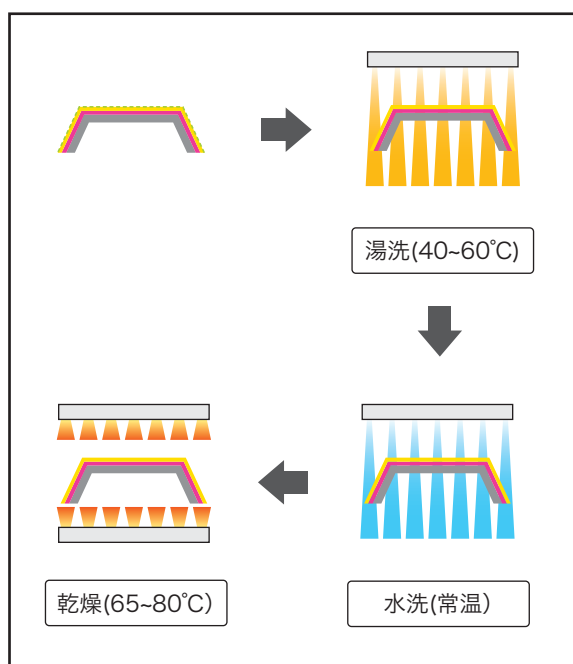
1) 素材の前処理



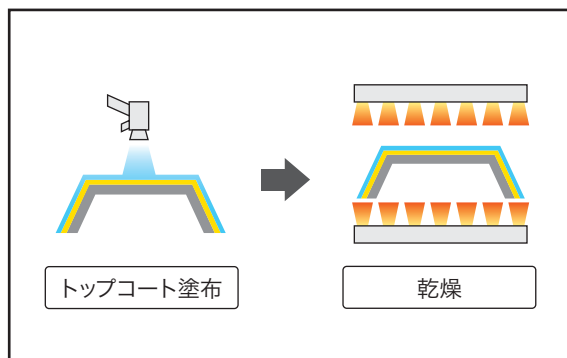
2) 転写



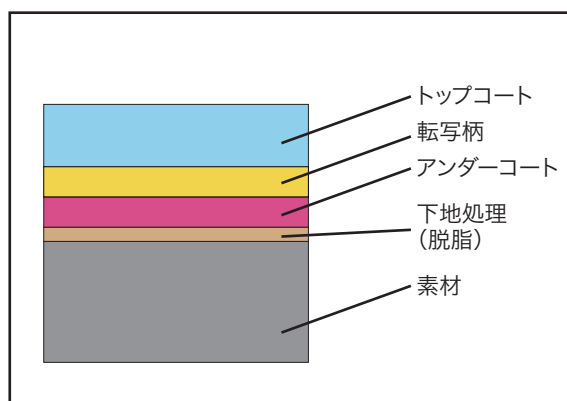
3) 洗浄



4) 塗装



6. 層構成



※加工サンプル



※最新のデザイントレンド情報をベースとした独特のコンセプトをタイムリーに提案

DIC株式会社

〒101-0063

東京都千代田区神田淡路町2-101ワテラストワー

東京オートモーティブ営業部

TEL : 03-6733-5935

FAX : 03-6733-5956

表面加飾・水圧転写・加飾フィルム・立体／三次曲面に加飾

成形・加工技術